

受 験 者 へ の 注 意 事 項

1. 試験会場への交通機関及び道順については、必ず確認してください。なお、大規模な自然災害や電車の遅延等により、入学試験が予定通り実施できない場合、本学Webサイトに掲載しますので、確認してください。
<https://www.omu.ac.jp/nurs/>
※ ホームページに掲載されていない自然災害・電車の遅延等により、試験開始時刻に間に合わない可能性がある場合は、試験繰り下げ措置等を行う場合もありますので、必ず、試験開始時刻までに、看護学研究科事務室（06-6645-3511）まで電話で連絡してください。
2. 受験者は、入学試験当日、「受験票」を必ず持参してください。
3. 11月30日(日)の試験日は、一般選抜受験者は9時30分から9時45分までに、博士前期課程特別選抜受験者は11時40分から12時15分までに試験室（試験会場入口に配置図を掲示）に入室してください。
4. 一般選抜受験者において遅刻した場合は、英語については試験開始後30分以内に限り受験を認めます。口述試験については、試験開始後の遅刻は認めません。博士前期課程特別選抜受験者において遅刻した場合は、特別な事情による遅刻のみ30分以内に限り受験を認めます。
5. 机上の受験番号と受験票の受験番号が一致するように着席し、「受験票」を机上の受験番号の横に並べて置いてください。
6. 机の上に置けるものは、本学受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム、直定規、時計（計時機能だけのものに限る。電卓等の機能のあるものやウェアラブル端末は使用不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、袋又は箱から中身だけを取り出したティッシュペーパーのみで、他の携帯品は、各自とりまとめて試験監督者の指示する場所に置いてください。なお、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器は必ず電源を切って、カバンに入れてください。
入学試験において、不正行為が判明した場合は、厳正に対処します。また、合格者が不正行為をしたことが判明した場合は、合格を取り消します。入学者選抜における不正行為の取り扱いについては、本学Webサイトをご確認ください。
https://www.omu.ac.jp/admissions/assets/Handling_of_fraud_in_entrance_exam.pdf
7. 英語においては、英和辞典・和英辞典のいずれか1冊持ち込み可とします。ただし、医療系の専門辞書ならびに電子辞書は持ち込み不可です。付箋やインデックスを貼付した辞書は使用できません。辞書内の書き込みについては指定を設けません。
8. 試験開始時間になっても、試験監督者が「解答始め」の指示をするまで問題冊子を開かないでください。
9. 試験開始後は、試験が終了するまで退室できません。
10. 受験中に受験に耐えられなくなったとき（病気・トイレ等）は、黙って「挙手」し、試験監督者に申し出たうえ、その指示に従ってください。なお、一時退出した場合の試験時間の延長は認めません。
11. 試験監督者が「解答やめ」の指示をしたら、直ちに解答を止めてください。鉛筆を持っている場合には不正行為とみなします。
12. 試験終了後、試験監督者が問題・解答用紙等を回収し、「退室」の指示をするまで退室しないでください。
13. 口述試験でパワーポイント等を使用する場合は、別記「口述試験におけるパワーポイント等の使用について」により準備してください。
14. 口述試験の予定時刻は口述試験控室に掲示します。予定時刻の前に、許可なく控室から出てはいけません。口述試験予定時刻に控室に不在の場合は受験を放棄したとみなします。ただし、途中で気分が悪くなった時やトイレなどは黙って手を上げ、その旨を申し出てください。
15. 昼食等で出たゴミは必ず持ち帰ってください。
16. 受験者本人以外の方は、試験日の建物内に入れません。受験者・付き添いの方の待機・休憩場所は開放していません。

大阪公立大学大学院看護学研究科（博士後期課程）
口述試験におけるパワーポイント等の使用について

口述試験は、主にこれまでの研究の概要および研究計画の内容について15分以内で口頭発表を行います。その後、口述試験委員との質疑応答があります。口頭発表は、パワーポイントおよび配布資料で行ってください。パワーポイント等を使用する場合は、資料またはデータを次により準備してください。

◆パワーポイント等の使用について

発表データを試験日に持参し、試験会場のパソコン及びプロジェクターを使用し、発表してください。
なお、次により事前準備を行ってください。

1) 時間

口述試験控室入室時間（厳守）	11時40分～12時15分
パソコンへのデータ保存作業	12時15分～12時45分
口述試験についての説明	12時50分～

注：1人当たりの時間ではなく全受験者の準備時間です。

2) 場所 看護学研究科（看護学部看護学科）学舎4階（※当日指示があります。）

3) 準備 試験会場のパソコンのデスクトップにデータを保存し、操作テストを行ってください。

注：準備中にデータ内容を修正することはできません。

パソコン・プロジェクターの持ち込み使用は、どちらも認めません。

4) 試験会場のパソコンは、次のとおりです。このパソコンに適応するデータを準備してください。

- ・OS Windows 11
- ・インストールソフト

Microsoft Office 2021以降

Adobe Acrobat Reader (PDF対応)

5) 使用フォントはOS（Windows11）標準搭載のものをご使用ください。以下のフォントを推奨いたします。

- ・日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
- ・英語：Times New Roman、Arial、Arial Black、Arial Narrow、Century、Century Gothic

6) 試験会場のパソコンのデスクトップに発表に使用する全てのデータを保存して発表してください。

発表時には、発表データの1枚目をスライドショー状態でスクリーンに映写しますので、演題上のマウスとキーボードをご利用の上、ご自身でデータ送りを行ってください。

※演台には、レーザーポインターも用意しております。

7) 資料の配付が必要な場合は、試験日に3部持参し、口述試験前に口述試験委員に配付してください。

終了後は資料を回収し、各自で持ち帰ってください。